

標準学力調査

目標標準拠評価

おかげさまで大好評「Web評価支援システム」
新機能追加でますます内容充実!!

「子ども一人ひとりの学力を正しくとらえて、指導改善の手立てを図りたい」という教育現場の課題にこたえて、第一線で活躍している教科教育と評価の専門家の指導の下に開発されたのが『標準学力調査』です。

「毎年全面改訂版」をラインナップに加え、Webによる速報版の結果提供、「個人経年比較資料」提供のためのデータ蓄積を開始しました。また、考えさせる問題や書かせる問題をいっそう充実させています。結果の分析資料では、学校全体表などによって学年教科間の状況が捉えやすくなっています。教科学年ごとに用意される分析・課題シートと記述・論述式問題の解答類型表は、当該学年の指導改善はもちろんのこと、ひとつ上の学年シートを見ることによって、これから教える子どもたちの指導に大きく役立つことでしょう。

子どもの学力と生活・学習意識の間に一定の相関があることが指摘されています。学力向上の推進は、家庭や地域と一体となった取り組みが欠かせません。そのような観点からも、学力調査と質問紙調査の併用をぜひお奨めします。

「Web評価支援システム」は、“指導と評価のトータル・ソリューション”の実現をめざして、平成25年度から提供を開始しました。

従来「紙」でご提供していた帳票の内容をWebで閲覧可能にしました。誤答分析のための「類型閲覧」では記述式問題における実際の解答を見ることができます。また、クラスや個人に応じて弱点克服のための「復習プリント」を配信しています。さらに、「分析レポート」によって課題となる小問の分析と対策を示します。ますます機能充実の「Web評価支援システム」にご期待ください。

学力調査を通して見えるものには確かに限界があります。しかし、見えたものは真実を反映しています。ご一緒に手を携えて、山積する課題にエビデンス・ベースド（根拠に基づいた取り組み）で立ち向かっていきたいと願っています。これからの時代を生き抜いていく子どもたちのために。

梶田 叡一

監修 梶田 叡一

桃山学院教育大学学長・聖ウルスラ学院理事長

編集協力 加藤 明 関西福祉大学 学長

小森 茂 青山学院大学 教授

無藤 隆 白梅学園大学 教授

C O N T E N T S

標準学力調査の特長	3
調査問題の設計	4
評価の方法	6
2種類の調査問題	7
調査問題の特長	8
結果資料(学校用資料)	12
結果資料(個人票)	14
Web評価支援システム	16
質問紙調査	18
小学校英語調査	22

標準学力調査の特長

1 2種類の調査問題を用意しています。

▶ 7ページ

毎年全ての問題を入れ替える「全面改訂版」と必要に応じて一部の問題のみ改訂する「部分改訂版」の2種類を発行しています。性格の異なる2種類の調査問題を用意することで、「毎年違う問題で調査をしたい」、「調査問題を手元に残したい」、あるいは、「同一問題でつまずき状況を定点調査したい」、「経年比較を厳密にしたい」など、自治体や学校毎に異なるご要望に沿った調査問題をお選びいただくことができます。

※3学期実施版の全面改訂版は、中学校3年生の発行はありません。

2 個人経年比較資料を提供します。 (オプション・有料)

▶ 14ページ

前年度に実施した個人結果データを今年度のデータと結び付け、「あなたのがんばりグラフ」として、個人票に表示します。調査結果の推移がわかります。

3 質問紙調査との併用が効果的です。

▶ 18ページ

学力向上には、子どもの教科学力と生活・学習意識との相関から課題を明らかにしていくことが大切と考えます。東京書籍では3種類の質問紙調査を発行しています。

「生活・学習習慣」に加え、「自己認識」や「社会性」、「学級環境」など多面的な視点で、子どもの個性や今の心の有り様を立体的に描き出す「総合質問紙調査“アイ・チェック”」も用意しています。

4 「Web評価支援システム」で 「指導と評価の一体化」を全面的に サポートします。

▶ 16ページ

結果資料をWEB上でも閲覧・ダウンロードができる「Web評価支援システム」を提供しています。「先生方に使いやすい画面構成」、「短時間で見たい資料が得られる操作構成」など、データに基づく「指導改善・学力向上」の手立てを、学級単位や個に応じたかたちで提供することを実現します。

指導改善をサポートする「考察機能（分析レポート）」（オプション・有料）、児童・生徒一人ひとりの課題に対応した復習プリントを自動作成する「フォローアップワークシート」（オプション・有料）も「ドリルプリント」を加え、内容を充実させています。※「ドリルプリント」は国語、算数・数学、英語のみの発行です。

調査問題の設計①

記述・論述式の問題の割合は、全体の約40%です。

すべての学年・教科で
「書かせて」力を測ります。

例えば小学校国語では基本的な意見文を書く力を、中学校国語では表現の客観性・正確性を、算数・数学においては考え方や理由の説明力を測ります。

「基礎・基本」と
「活用」の力を
1単位時間で
測ることができます。

理解・思考の前提となる「基礎・基本」の力を丁寧に測りながら、全国学力・学習状況調査でも課題が多いとされている「活用力」も測ります。

最新の動向を
反映した問題です。

PISA型論述式問題や環境を意識させる問題など、最新の動向を取り入れています。

考えたこと・考察したことを文章にする
「表現力」を測ることができます。



調査問題の設計②

国語、社会、算数・数学、理科、英語について、履修対象となる学年をすべて網羅したラインナップになっています

中学校入学時に実施可能な、中学校1年生用1学期版英語の調査問題（ハイ、イングリッシュ!）に加えて新学習指導要領に対応した小学校英語を新たに発行します。

読解問題や記述式問題、知識や技能を活用する問題を取り入れています

学習指導要領に示す目標に照らして、その実現状況を評価する問題を作成しています。思考力・判断力・表現力等の「確かな学力」を問う読解や記述式問題、知識・技能を活用する問題等、質の高い調査問題を提供します。

教科書執筆者・教科書部門・学力調査部門の共同作問体制による調査問題を提供します

学習指導要領に精通し、さらに学力調査問題のスタイルを熟知して、はじめて質の高い調査問題が作成できます。東京書籍では、教科書部門（編集局）と学力調査部門（教育事業本部）、さらに教科書の執筆者（編集委員・監修者）を加えた問題作成委員会を設置して問題作成にあたっています。

わかりやすい調査結果資料を提供します

どこでどうつまづいているのか、どこに課題があるのか、それが結果データから、一目でわかるよう、「誤答分析シート」「記述問題解答類型一覧」などわかりやすい結果資料をご用意しました。

国語 の例

- 判断の根拠となる情報を、正確に読み／聞き取る力
- 段落の役割や段落間の関係を考えながら理解する力
- テキスト全体の構成を理解し、評価する力
- テキストに基づいて登場人物の心情やその変化を想像する力
- 考えたこと、観察したことをわかりやすく、正確に伝える力 など

算数 の例

- 数量や図形に関する理解の前提となる知識
- 正確に計算する力
- 数量概念や図形の性質、計算のきまりなどについての意味理解
- 文章から式を立てる力／式の意味を読み解く力
- 考え方やその理由を筋道立てて説明する力 など

評価の方法

信頼のおける評価の手法を採用しています。

本商品は到達度評価型の調査ですので、評価は「目標値」を基準として行います。目標値は、全国の先生方への聞き取り調査を基準に、プレテストの結果を加味し、統計処理した上で設定します。

評価の基準となるカテゴリーポイントは、国立教育政策研究所が実施している教育課程実施状況調査の考え方に準じています。

経年比較に際しては、問題が毎年変更されること、記述・論述式問題が多く含まれること、問題数が30～40問に過ぎないことなどを考慮すると、最新のテスト理論の手法を用いても、信頼性のある数値を算出することは難しく、観点・領域・内容までを数値化して評価することは不可能だと考えます。

したがって、当社では集团および個人の経年比較をするために、「前年度と同一問題の正答率比較」と「集团準拠に基づいたスコア」を組み合わせることで、信頼性の高い厳密な経年比較を行います。

未学習問題について

未学習のために、解答させない問題があっても集計は可能です。

※特別な集計が必要となりますので、通常返却に加えて若干お時間をいただくことになります。

2種類の調査問題

全面改訂版

100%

問題の改訂率

一部改訂

調査問題を毎年全面改訂します。

※3学期版は、中学校3年の発行はありません。

部分改訂版

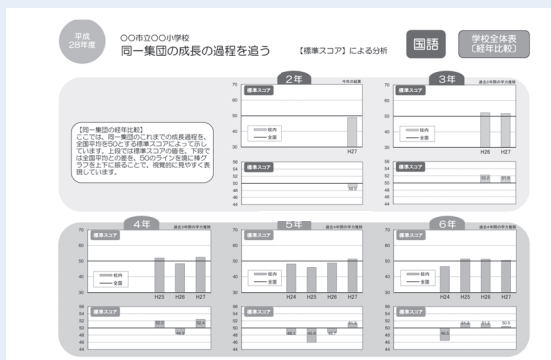
調査問題を必要に応じて改訂します。

標準スコアでの比較

経年比較

同一問題での比較

プレテストの結果による標準スコアを基準とした、経年比較資料（教育委員会・学校用）を提供します。



前年度と同一問題での正答率を基準とした経年比較資料（教育委員会・学校用）を提供します。誤差のない厳密な経年比較が可能です。

回収しない

問題用紙回収

回収する

問題用紙は回収しません。（小学校1～2年を除く）
つまりいた問題の振り返りに使用できます。

※調査の公平性を保つため、児童・生徒への問題冊子の返却は、調査時期に関わらず、1学期版は6月末まで、3学期版は3月10日までお待ちください。それまでは校内での使用・保管をお願いいたします。

調査の性格上、問題用紙はすべて回収します。

目標値基準

評価

目標値基準

いずれの版も、目標値を基準とした到達度評価で判定します。目標値は、全国の先生方への聞き取り調査を基準に、プレテストの結果を加味し、統計処理した上で設定します。

調査問題の特長①

小学校 国語

歴史資料館 館内のご案内

市の歴史まつる本があります。小・中学生向けの本もあります。

市の歴史や文化財をビデオで説明します。(下の※2をごらんください。)

「歴史学習会」を行う部屋です。(下の※1をごらんください。)

図書室

映像室

学習室

史料室

特集コーナー

受付

入口

ベンチ

昔の文書や道具などを展示している部屋です。順路にしたがって進むと、大昔から現代までの、市の歴史がわかります。

ある時代、作業など、文化財や写真があります。テールります。

★開館時間 午前9時～午後5時(土・日曜日)

★休館日 毎週月曜日(祝日は開館しています)

※1 毎週日曜日、歴史学習会を開いています。ついては、お問い合わせください。(予約)

※2 毎日、午前10時と午後2時から、ビデオ上映時間は15分です。

6

「昔から今までの、A市の様子のうつり変わりを学習レットをもとにグループで話し合い、見学に行く計画を左のパンフレットと、次のページのグループでの話し合

グループでの話し合い

中田 「土曜日の午後に、お父さんが資料館に連れていってくれるって。みんな行ってみたい。」

北川 「五時で終わだよ。全部回りきれないかな。」

東山 「わたしは、ビデオが見たいなあ。近所にある文化財もしょうかいされてみたいだし。」

西島 「ぼくもビデオが見たい。「歴史学習会」にもきょうみがあるんだけど、土曜日はやっていないだね。」

中田 「いちばんの目的は、市の様子のうつり変わりを。知ることだよ。それにビデオを見ること。二時、ちょっと前に着くとして、まず「ア」に行ってみよう。そして次に「イ」に行つて、時間をかけて見学する。さらに、ぎもんがあったら、「ウ」でくわしく調べる、という予定ではどうかな。」

他の全員 「うん、そうしよう。」

パンフレットや新聞など、情報量の多い生の資料の“実践的な読解力”を測ります。

- ①掲載されている情報の種類(資料館の見取り図、各展示室やコーナーの解説、開館時間等)を見きわめる力
- ②さらに別の情報(話し合い)を読み取り、目的とする情報を得る力

上の話し合いの、北川さんの発言は、パンフレットの内容と合っていない。話し合いの参加者になったつもりで、北川さんに、正しい内容を教えてください。

小学校 社会

のぼるさんは、つぎの地図とお母さんのメモを持って、スーパーマーケットに買い物に行くことになりました。のぼるさんが通る道を、地図中に——を引いて書きましょう。(答えは解答用紙に書きましょう。)

メモ

- 家の前の道を東に歩いて、ゆうびん局のかどを「さくら通り」のほうにまがる。
- 「さくら通り」に出たら東に歩いて、線路を通りこした1つめのかどを左にまがる。
- 市役所の前を通りすぎて、家や店の多い道をしばらく歩くつとく。

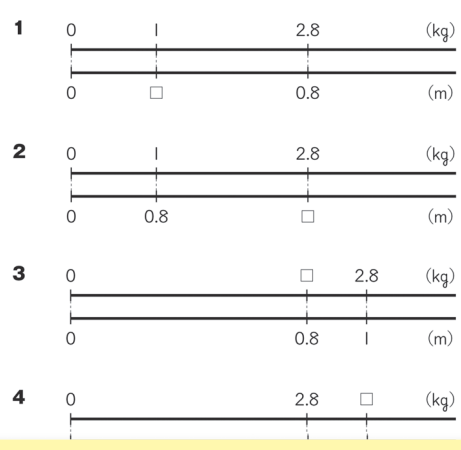
小学校 算数

問題を読んで、あとの問題に答えましょう。答えは1～4から選んで、その番号を書きましょう。

問題

0.8mの重さが2.8kgの鉄のぼうがあります。この鉄のぼう1mの重さは何kgになりますか。

(1) この問題の答えを□として図に表すと、どのようになりますか。



単純に知識や技能を問う問題だけでなく、関係を図に表すなど問題解決のためのストラテジーを重視しています。

小学校
社会


(3) ごみをめぐる取り組みについて、けんたさんは自分の住んでいる市を調べてみました。次の資料ウは、市が行っている取り組みの1つです。この取り組みによって、どのようなことが期待できると考えられますか。資料ウ、工をもとにして書きましょう。

資料ウ

エコポイントカード				
エコポイントカードのご案内				
○エコポイントカードは、マイバッグを持参したとき、レジぶくろをこわったときに、利用したお店でスタンプを1つおしてもらってください。				
○スタンプが20こたまると、200円相当の商品と交わることができます。				

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20

資料工

<p>1年間に使われるレジぶくろの量</p>  <p>約305億枚</p>	⇒	<p>ごみとしてもやしたときに 出る二酸化炭素の量</p> <p>およそ 27万t [1tは1000kg]</p> <p>※二酸化炭素は地球のかんきょうを悪くするげんいんの1つである。</p>
---	---	--

環境を意識させる問題です。実生活に
関係する活用問題で、思考力や表現
力を測ります。

中学校
英語

3 放送による問題です。あなたは今、アメリカの中学校に短期留学しています。これから読まれる写真部紹介の校内放送を聞いて、その内容に合うように、次の空欄の(1)にはあてはまる日本語を、(2)には数字を書き、メモを完成させなさい。英文は2回くり返します。

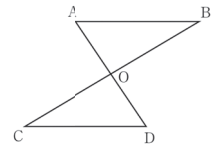
[メモ]

〈写真部(photo club)について〉

- ・活動日：(1)()
- ・写真撮影によく行く場所：動物園
- ・部員数：(2)()人

中学校
数学

11 右の図で、点Oが線分AD、BCのそれぞれの中点ならば、 $AB \parallel CD$ となることを、次のように証明しましたが、この証明には誤りがあります。このとき、次の問いに答えなさい。



〔証明〕 $\triangle OAB$ と $\triangle ODC$ において、

$OB=OC$ (仮定より) ……①

$\angle AOB=\angle DOC$ (対頂角は等しい) ……②

$\angle OBA=\angle OCD$ (平行線の錯角は等しい) ……③

①、②、③より、1辺とその両端の角がそれぞれ等しいから、

$\triangle OAB \equiv \triangle ODC$

対応する角は等しいから、 $\angle OAB=\angle ODC$

よって、 $AB \parallel CD$ ……★

(1) この証明はどこを間違えていますか。最初に関連したところと間違えた理由を1～4から1つ選んで、その番号を書きなさい。

- 1 $OB=OC$ (仮定より)は、仮定を表した式が間違っている。
- 2 $\angle AOB=\angle DOC$ (対頂角は等しい)は、対頂角ではない。
- 3 $\angle OBA=\angle OCD$ (平行線の錯角は等しい)は、結論を仮定として使っている。
- 4 1辺とその両端の角がそれぞれ等しいは、示した3つの式と合同条件が合っていない。

(2) 上の証明で、 $\angle OAB=\angle ODC$ から、 $AB \parallel CD$ (★の式)がいえるのはなぜですか。その理由を説明しなさい。

論理的な数学の表現力を測る問題は
もちろん、図形の証明の誤りを読み取る
というような、高度な理解力を必要
とする問題も出題しています。

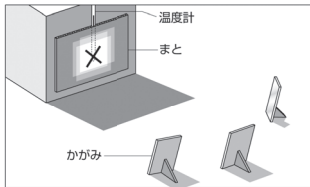
実生活に近い場面設定でのリスニング問題
です。実践的な聞き取る力を問います。
全ての学年でリスニング問題を出題します。
※国語でも小中学校全ての学年で聞き取り問題を出題します。

小学校理科

あやさんは、かがみで日光をはね返し、はね返した日光が当たったところがあたたかくなるかどうかを、つぎのようなじっけんをして調べました。あとのもんだいに答えましょう。

じっけん)

1. だんボール紙に温度計をさしこみ、えきだめのいちに×のしるしをつけてまどをつくり、温度をはかった。
2. まどに光が当たるようにかがみを置いて、かがみ1まいのときと、かがみ3まいのときとで、それぞれ3分後の温度を調べた。下の図は、かがみ3まいを使ってまどに光を当てたときの様子である。



かがみではね返した日光もあたたかい

○月△日 しまだ あやの

調べようと思ったわけ

日なたの地面が日光であたためられるように、かがみではね返した日光が、当たったところをあたためると思ったから。

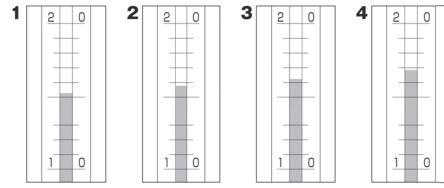
けっか

かがみのまい数	0まい	1まい	3まい
まどの温度	16℃	24℃	46℃

気づいたこと

1まいのかがみではね返した日光を当てたときよりも、3まいのかがみではね返した日光を重ねて当てたときの方が、まどが明るくなった。

- (1) つぎの温度計のうち、温度が「16℃」と読めるものを、1～4からすべてえらんで、その番ごうを書きましょう。



- (2) このじっけんからわかることとして、正しいものはどれですか。つぎの1～4から1つえらんで、その番ごうを書きましょう。

- 1 はね返した日光が当たったところは、明るくなるが、あたたかさはならない。
- 2 はね返した日光が当たったところは、日光を重ねるほど明るくなるが、あたたかさは変わらない。
- 3 はね返した日光が当たったところは、日光を重ねるほどあたたかくなるが、明るさは変わらない。
- 4 はね返した日光が当たったところは、日光を重ねるほど、明るくなるが、あたたかさはならない。

- (3)

理科では、文部科学省実施の全国学力・学習状況調査の結果を踏まえて、観察・実験を重視した設問を揃えています。実験技能から結果の考察にいたるまでの思考力・判断力・表現力などの「確かな学力」を測ることができます。

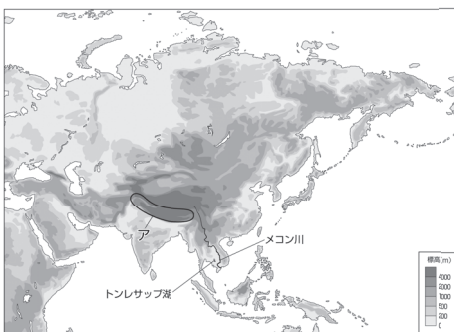
また、「活用」に関する問題として、実生活関連等の問題を随所に扱っています。

さらに、中学校理科では、指導順序の弾力化を考慮し、各学年とも全領域の問題を掲載し選択できるようにしています。

中学校社会

- 3 みどりさんのクラスでは、アジア州について学習しました。次の問いに答えなさい。

- (1) みどりさんたちは、まず初めに、アジア州の自然環境について学習しました。陸地を高度別に示した次の地図を見て、あとの問いに答えなさい。



- ① 地図中のアの高脈の名前を、解答らんに合わせて書きなさい。
- ② 地図中のトンレサップ湖(カンボジア)は、次の図のように、1年のうち、時期によって大きさが変化します。みどりさんたちは、この変化の原因を説明することになりました。上の地図に加えて、説明に使う資料として適切なものを、次のページのA～Dからすべて選んで、その記号を書きなさい。

中学校社会科では、学習指導要領に対応した世界地理先習用の調査問題もご用意しています。

中学校理科

電流
次の(

実験1

3)

実験2

図2のように、2本の電熱線を直列につなぎ、それぞれの電熱線に3Vの電圧が加わるように電源の電圧を調節した。

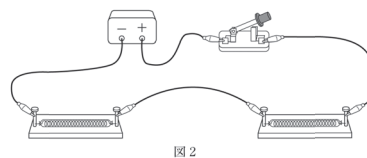


図2

実験3

図3のように、2本の電熱線を並列につなぎ、それぞれの電熱線に3Vの電圧が加わるように電源の電圧を調節した。

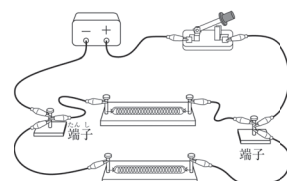
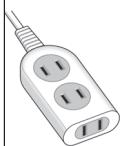


図3

実験1のときと電流が

実験1のときより電流



結果資料①

学校用資料

学校全体の状況を多角的に見る資料、学年別・クラス別に受検教科を「領域別」、「観点別」、「基礎・活用別」などで一覧できる資料、教科ごとに学年・クラス・個人の解答状況や解答傾向を見る資料等「指導改善/学力向上」の手立てに有効な結果資料を提供します。

標準学力調査

全体表〔観点別〕

〇〇立〇〇小学校

学年	目標値	国語					社会				算数				理科			全受検教科		
		言語への関心・理解・態度	話す・書く能力	書く能力	読む能力	言語にふたつ以上の知識・理解・技能	社会的現象への関心・理解・態度	社会的現象の考察・理解・表現の技能	社会的現象についての知識・理解	算数への関心・理解・態度	数学的な考え方の技能	数量や図形についての知識・理解	数量や図形についての技能	算数や図形についての知識・理解	算数や図形についての技能	自然現象への関心・理解・態度	科学的な考察・理解・表現の技能	自然現象についての知識・理解	正答率の合計	正答率の平均
2年	目標値	78.7	75.0	81.7	74.4	66.9	87.2													
	全国 平均正答率	79.6	74.8	86.6	70.8	65.0	91.3												1644	82.2
	校内 平均正答率	77.0	64.6	81.6	56.8	66.0	90.6												163.5	81.8
3年	目標値	74.4	75.0	73.8	72.5	68.0	77.3													
	全国 平均正答率	78.1	78.3	73.9	77.1	69.9	82.1													
	校内 平均正答率	89.0	89.7	87.3	89.8	81.9	92.8													
4年	目標値	66.4	67.1	70.0	63.0	58.1	69.4	67.9	62.3	62										
	全国 平均正答率	66.6	68.4	74.4	61.4	58.7	68.7	68.9	62.6	62										
	校内 平均正答率	72.0	67.9	71.2	63.3	57.6	80.4	69.1	64.5	64										
5年	目標値	67.9	62.9	57.5	62.0	70.0	69.1	60.2	52.3	54										
	全国 平均正答率	68.8	61.0	57.4	60.7	73.5	69.5	59.9	51.3	53										
	校内 平均正答率	78.8	70.4	61.2	76.6	75.4	83.7	61.9	52.1	53										

● **全学年/全教科を「観点」別に見る**
 ● 全学年/教科の結果を、文部科学省が設定した教科の「観点」ごとに見られます。これにより、日頃の指導の成果が表れている観点や、課題のある観点が明確になります。

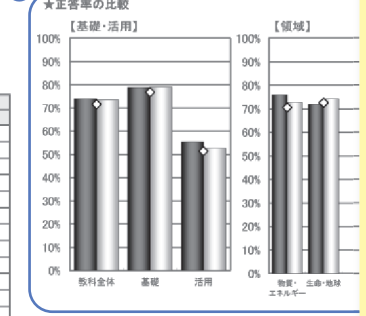
標準学力調査
〔1学期実施版〕

小学校4年
理科
112441010

教科概要

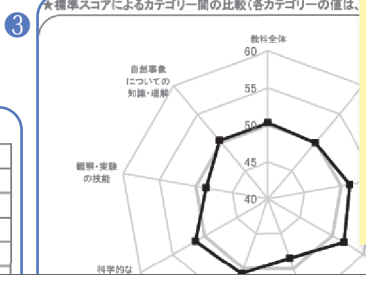
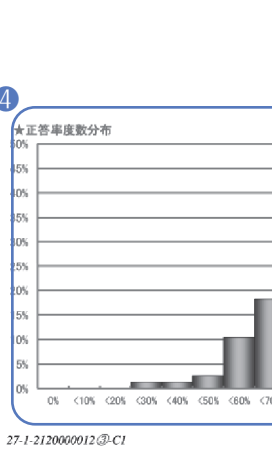
★集計結果

区分	目標値	平均正答率	中央値	達成率
校内	71.6	74.1	76.5	72.7
全国	73.6	76.5	74.8	



★カテゴリ別正答率

区分	目標値	校内	全国
基礎・活用	71.6	74.1	73.6
領域	76.9	78.9	79.0
基礎	51.4	55.6	52.7
活用	70.6	76.1	72.9
物質・生命・地球	72.6	72.0	74.3
自然現象についての知識・理解	62.9	65.6	64.2
科学的な思考・表現	65.8	70.7	68.1
観察・実験の技能	69.6	69.4	72.0
自然現象についての知識・理解	76.1	78.4	77.9
選択	72.0	75.9	74.4
短答	75.7	73.1	76.2
記述	52.5	54.9	55.5



● **教科のプロフィールを見る**
 ● この資料は、各教科のプロフィールを視覚的に把握するためのものです。
 ● ①「達成率」とは、目標値と同程度以上の正答率であった児童生徒の割合を表します。
 ● ② 各カテゴリの正答率を全国値と並べて棒グラフで表しています。
 ● ③ 各カテゴリの正答率を、全国値を50とする「標準スコア」で再計算し、レーダーチャートで示しています。
 ※これにより、難易度の異なる各カテゴリの値を共通の尺度で表し、相対的にどのカテゴリが良好で、どのカテゴリに課題があるのかを把握できます。
 ● ④ 正答率の分布状況を見る資料です。最頻出値がどのあたりにあるのか、また学力が2極化していないかなど、定着度の実相を確認することができます。

標準学力調査

小学校6年
算数

SP表

〇〇立〇〇小学校
6年〇組

出席番号	名前	小問別解答と正誤状況																								正答数										
		1	1	2	1	1	12	1	1	8	7	15	18	2	4	9	10	1	4	5	11	13	1	14	20		7	17	4	6	19	14	19	20	3	16
44	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	①	②	②	①	②	③	②	35	
33	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	①	②	②	①	②	③	②	34	
38	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	①	②	①	①	①	①	①	33	
42	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	②	②	③	④	④	④	33	
4	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	②	②	②	②	②	②	32	
6	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	32	
18	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
1	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
2	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
3	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
4	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
5	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
6	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
7	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
8	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
9	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
10	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
11	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
12	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
13	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
14	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
15	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
16	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
17	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
18	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
19	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
20	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
21	児童の氏名	①	①	①	①	①	③	①	①	④	②	④	①	③	③	②	①	④	④	③	②	①	②	④	①	①	①	②	①	①	①	①	①	①	①	31
22	児童の氏名	①	①</																																	

結果資料②

個人票

4色のプレプリント紙を使い、親しみ易い紙面です。

- 1 全受検教科の結果状況を一望できる表とグラフを冒頭に示しています。
- 2 復習を手助けできるよう、具体的な「学習のアドバイス」を載せています。
- 3 基礎／活用、観点の値を示すだけでなく、グラフやレーダーチャートで視覚的に表現しています。
- 4 各種正答率を示す表やグラフには、目標値を併記し、到達度比較できるよう工夫しています。

6 児童生徒にこの学力調査の目的を説明しています。

令和元年度 標準学力調査

あなたの結果

教科別正答率 (%)

教科	教科総合			基礎		活用		棒グラフはあなたの正答率 ◆は目標値
	あなた	目標値	校内平均	あなた	目標値	あなた	目標値	
国語	66.1	63.9	55.9	65.2	66.7	70.0	51.0	
社会	84.4	66.4	60.5	92.3	71.7	50.0	43.3	
算数	71.1	67.4	60.4	77.4	72.1	42.9	46.4	
理科	90.6	71.4	64.4	87.5	73.5	100.0	65.0	

※目標値とは、学習を終えた段階で到達してほしいラインを正答率で表したものです。

この調査は、ふだんの授業で学習したことが、どれくらい定着しているかを確かめるための調査です。各教科の結果をよく見なかったところは、もう一度教科書を読んで復習しておきましょう。左の表の「基礎(きそ)」は、各教科で必ず身につけてほしいことについての問題です。「活用」は、「基礎」の力を使って、日常生活のさまざまな解決する問題です。

小学校6年国語

問題の内容	正答率 (%)		評価
	あなた	目標値	
話し合いの内容を聞き取る	66.7	68.3	○
漢字を読む	100.0	81.3	◎
漢字を書く	50.0	62.5	▲
言葉の学習	50.0	57.5	▲
物語の内容を読み取る	25.0	51.3	▲
説明文の内容を読み取る	66.7	46.7	◎
2つの意見を読みくらべる	75.0	52.5	◎
作文	100.0	82.5	◎
総合	66.1	63.9	○

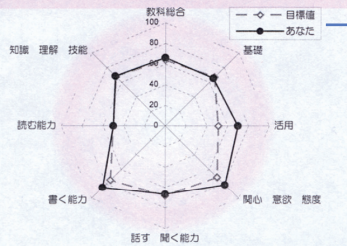
◎…たいへんよくできました ○…よくできました ▲…もう少しがんばりましょう

★国語はよくできました。基本的なことがらは身につけています。下のアドバイスを読んで、復習しておきましょう。

◆漢字を読む問題は、得意なようですね。それぞれの言葉の意味を正しく理解して、その意味にあわせて正しく漢字を読むことができます。

◆漢字を書く問題は、もうひと息です。習った漢字は、くり返しノートに書いて漢字の力をつけましょう。ていねいな字で書くことも大切です。

◆物語の内容を読み取る問題は、むずかしかったですか。物語は、話の重要な部分や中心になる言葉をさがしながら、ていねいに読むことが大切です。



小学校6年社会

問題の内容	正答率 (%)		評価
	あなた	目標値	
世界の中の国土	100.0	65.0	◎
日本の国土と人々の暮らし	100.0	68.8	◎
日本の農業	80.0	65.0	◎
日本の食料生産	75.0	56.3	◎
自動車をつくる工業	100.0	71.0	◎
工業生産と工業地域	66.7	68.3	○
工業生産と貿易	0.0	40.0	▲
わたしたちの生活と情報	100.0	78.3	◎
わたしたちの生活と環境	100.0	76.7	◎
総合	84.4	66.4	◎

◎…たいへんよくできました ○…よくできました ▲…もう少しがんばりましょう

★
下
◆
な
鑑
◆
日
き
◆
易
さ

小学校6年算数

問題の内容	正答率 (%)		評価
	あなた	目標値	
計算の復習	100.0	87.5	◎
整数のなま分け	66.7	68.3	○
分数と小数	66.7	68.3	○
小数の計算	63.6	60.9	○
分数の計算	75.0	80.0	○
単位量あたりの大きさ	100.0	57.5	◎
面積と体積	75.0	72.5	◎
図形の角 円周	50.0	65.0	▲
合同 立体	100.0	77.5	◎
百分率とグラフ	66.7	55.0	◎
総合	71.1	67.4	○

◎…たいへんよくできました ○…よくできました ▲…もう少しがんばりましょう

小学校6年理科

問題の内容	正答率 (%)		評価
	あなた	目標値	
天気の変化	75.0	65.0	◎
植物の発芽と成長	100.0	65.0	◎
植物の花のつくりと実	100.0	65.0	◎
流れる水のはたらき	100.0	65.0	◎
魚と人のたんじょう	100.0	65.0	◎
ふりこきまり	100.0	65.0	◎
物とのけ方	100.0	65.0	◎
電流のはたらき	100.0	65.0	◎
けんぴ鏡の使い方	100.0	65.0	◎
総合	90.6	67.4	◎

◎…たいへんよくできました ○…よくできました ▲…もう少しがんばりましょう

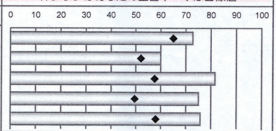
令和元年度 標準学力調査

あなたの結果

教科別正答率 (%)

教科	教科総合			基礎		活用		棒グラフはあなたの正答率 ◆は目標値
	あなた	目標値	校内平均	あなた	目標値	あなた	目標値	
国語	72.7	65.0	62.2	73.1	67.5	71.4	55.7	
社会	60.0	52.1	41.4	63.3	54.7	40.0	37.0	
数学	81.6	57.6	51.4	87.1	61.5	57.1	40.7	
理科	75.0	49.6	46.1	83.3	51.2	33.3	41.7	
英語	75.7	58.0	56.7	88.0	65.2	45.0	40.0	

※目標値とは、学習を終えた段階で到達してほしいラインを正答率で表したものです。



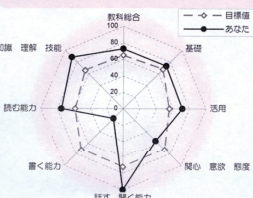
この調査は、ふだんの授業で学習したことが、どれくらい定着しているかを確かめるための調査です。各教科の結果をよく見なかったところは、もう一度教科書を読んで復習しておきましょう。左の表の「活用」は、日常生活のさまざまな解決する問題です。

中学校3年国語

問題の内容	正答率 (%)		評価
	あなた	目標値	
話し合いの内容を聞き取る	100.0	72.5	◎
漢字を読む	100.0	77.5	◎
漢字を書く	75.0	63.8	◎
文法 語句に関する知識	100.0	55.0	◎
説明文の内容を読み取る	60.0	61.0	○
文学作品の内容を読み取る	100.0	57.5	◎
新聞記事の内容を読み取る	66.7	55.0	◎
作文	0.0	74.0	▲
総合 (5段階評価)	72.7	65.0	4

◎…大変よくできました ○…よくできました ▲…もう少しがんばりましょう

★国語は大変よくできました。得意な教科なので、下のアドバイスを読んで、さらに力を伸ばしましょう。
◆文法 語句に関する知識はよく身につけています。用言の活用や敬語などは理解できていますね。いろいろな問題にチャレンジしてさらに力を伸ばしましょう。
◆文学作品の内容を読み取る問題はがんばりました。表現のしかたなどに注目して内容を正確に読み取っています。登場人物の心情も読み取れているようですね。
◆作文の問題はもう少しがんばりましょう。自分の立場とその理由が読者に効果的に伝わるように、文や段落のつながりに注意して書いてみましょう。

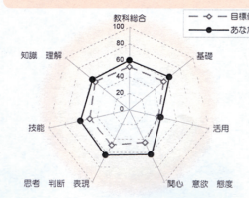


中学校3年社会(地理) (歴史)

問題の内容	正答率 (%)		評価
	あなた	目標値	
日本の地域構成	80.0	54.0	◎
世界と比べた日本の地域的特色	80.0	47.0	◎
日本の諸地域(産業)	65.7	58.3	◎
身近な地域の調査	65.7	50.0	◎
ヨーロッパ人との出会いと全国統一	40.0	59.0	▲
江戸時代	55.6	53.3	◎
明治時代	40.0	44.0	○
総合 (5段階評価)	60.0	52.1	4

◎…大変よくできました ○…よくできました ▲…もう少しがんばりましょう

★社会は大変よくできました。得意な教科なので、下のアドバイスを読んで、さらに力を伸ばしましょう。
◆日本の地域構成の問題はよくできました。日本の国土の位置や時差、領域などについて理解できているようですね。日本の地域区分についても復習しましょう。
◆世界と比べた日本の地域的特色の問題はよくできました。日本の人口、自然の様子などについて理解できているようですね。いろいろな問題にチャレンジしましょう。
◆ヨーロッパ人との出会いと全国統一の問題は難しくかったですか。織田信長と豊臣秀吉の統一事業について、教科書の太字の内容を確認しておきましょう。

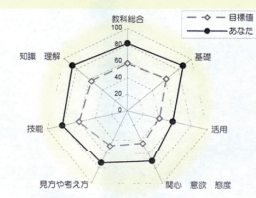


中学校3年数学

問題の内容	正答率 (%)		評価
	あなた	目標値	
計算の復習	100.0	87.5	◎
式の計算	100.0	65.0	◎
連立方程式	100.0	56.4	◎
1次関数	75.0	52.5	◎
図形の性質	100.0	66.3	◎
証明	0.0	41.7	▲
確率	80.0	50.0	◎
総合 (5段階評価)	81.6	57.6	4

◎…大変よくできました ○…よくできました ▲…もう少しがんばりましょう

★数学は大変よくできました。得意な教科なので、下のアドバイスを読んで、さらに力を伸ばしましょう。
◆連立方程式の問題はよくできました。基本的な連立方程式の考え方は身につけているようですね。複雑な問題にもチャレンジしてさらに力を付けていきましょう。
◆図形の性質についての問題はよくできています。複雑な図形の問題は補助線をひくこと考えやすくなる場合があります。いろいろな問題にチャレンジしましょう。
◆証明の問題は難しくかったですか。証明では仮定と結論をはっきりさせておくことが大事です。三角形の合同条件ももう一度教科書で復習しておきましょう。

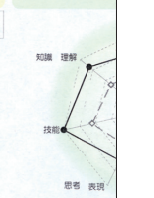


中学校3年理科

問題の内容	正答率 (%)		評価
	あなた	目標値	
物質のなり立ち	100.0	65.0	◎
化学変化	100.0	87.5	◎
化学変化と物質	100.0	56.4	◎
動物のからだのつくりと働き	75.0	52.5	◎
動物のからだのつくりと働き	100.0	66.3	◎
電流の性質	0.0	41.7	▲
電流と磁界	80.0	50.0	◎
総合 (5段階評価)	90.6	67.4	◎

◎…大変よくできました ○…よくできました ▲…もう少しがんばりましょう

★理科は大変よくできました。得意な教科なので、下のアドバイスを読んで、さらに力を伸ばしましょう。
◆物質の性質の性質を流れる電流があること、導線などを導くこと、電流の通と気圧の日本の気象の働きと水蒸気などについて復習しておきましょう。
◆電流の性質の問題はよくできました。基本的な電流の性質は身につけているようですね。複雑な問題にもチャレンジしてさらに力を付けていきましょう。
◆電流と磁界の問題は難しくかったですか。電流と磁界の関係はよく覚えておきましょう。
◆電流の性質の問題はよくできました。電流の性質はよく覚えておきましょう。
◆電流と磁界の問題は難しくかったですか。電流と磁界の関係はよく覚えておきましょう。



個人経年比較

※個人経年比較資料をご要望される場合通常の結果資料作成に加えて数日お時間をいただきます。

オプションで個人票に、過年度の調査結果を表示する「あなたのがんばりグラフ」を用意しました。調査結果の推移がわかります。下の例は、標準スコアでの比較ですが、自己内評価での比較で示すことも可能です。

※本サービスの提供には、別途オプション料金「1人あたり48円(税別)」をいただきます。

令和元年度 標準学力調査 あなたの結果

東書中学校 3年1組1番 東書花子

教科別正答率 (%)

教科	教科総合		基礎		活用	
	あなた	目標値	あなた	目標値	あなた	目標値
国語	90.9	65.0	69.8	88.5	68.5	100.0
社会	67.7	65.7	62.2	73.1	56.3	40.0
数学	73.0	56.1	58.2	80.6	59.4	33.3
理科	70.3	54.9	69.1	75.0	57.9	55.6
英語	97.1	57.6	68.1	96.0	63.8	100.0

棒グラフはあなたの正答率と目標値を比較しています。

がんばりグラフ

各教科の目標値とあなたの正答率を比較した棒グラフと、各教科の正答率の推移を示した折れ線グラフが掲載されています。

あなたのがんばりグラフ

国語 社会 数学 理科 英語

国語: H24(60) → H25(65) → H26(70)
 社会: H24(55) → H25(50) → H26(55)
 数学: H24(55) → H25(60) → H26(65)
 理科: H24(55) → H25(55) → H26(60)
 英語: H24(65) → H25(65) → H26(70)

個人票の見方

生徒・保護者の方へ

個人票裏面には、児童生徒や保護者用に「個人票の見方」を示しています。

教科別正答率 (%)

教科	教科総合		基礎		活用	
	あなた	目標値	あなた	目標値	あなた	目標値
国語	83.9	68.1	65.5	87.5	70.0	71.4
社会	74.2	62.3	57.1	82.1	65.4	30.0
数学	91.7	64.2	60.2	96.6	66.0	71.4
理科	41.2	55.9	47.6	42.9	57.1	33.3
英語	69.1	69.7	73.8	73.1	56.3	68.8

この調査は、ふだんの授業で学習したことが、どれくらい身についているかをたしかめるための調査です。各教科の結果をよく見て、できなかったところは、もう一度教科書を読んで復習しておきましょう。

左の表の「基礎」は、各教科で必ず身につけてほしい大事なこととららについての問題です。「活用」は、「基礎」の力を使って、日常生活のさまざまな問題を解決する問題です。

中学校2年国語

問題の内容	正答率 (%)	あなた	目標値	評価
話し合いの内容の聞き取り	75.0	77.5	75.0	◎
漢字の読み	100.0	56.3	56.3	◎
文法・語句に関する知識	60.0	61.3	61.3	▲
図解文の内容の読み取り	70.0	67.5	67.5	◎
文学作品の内容の読み取り	100.0	78.3	78.3	◎
新聞記事の読み取り	66.7	78.7	78.7	◎
作文	100.0	71.0	71.0	◎

総合 (成績評価) **83.9** 68.1 4

◎: 大変よくできた ○: よくできた ▲: もう少しがんばりましょう

★問題は大丈夫よくできました。得意な教科なので、さらに力を伸ばしましょう。下のアドバイスを読んで、学習を促しています。新しく覚える漢字の読みや漢文、物語などについて覚えていきましょう。

◆文法・語句に関する知識の問題は難しくなっています。授業に比べて、伝えたいことを的確にまとめることができています。これからはこの調子で作文にチャレンジしていきましょう。

◆文法・語句に関する知識の問題は難しくなっています。授業に比べて、伝えたいことを的確にまとめることができています。これからはこの調子で作文にチャレンジしていきましょう。

◆文法・語句に関する知識の問題は難しくなっています。授業に比べて、伝えたいことを的確にまとめることができています。これからはこの調子で作文にチャレンジしていきましょう。

この学力調査の目的を説明しています。この表に出てくる「基礎」と「活用」についても、ここで解説しています。

教科ごとに「総合」「基礎」「活用」におけるあなたの結果と目標値を表しています。「目標値」とは、到達してほしい目標ラインとなる正答率を、教科ごとや学習内容のまとまりごとに示したものです。

棒グラフは、あなたの「教科総合」の正答率を表しています。◎で示された目標値と比べることで、よくできた教科、あまりできなかった教科がわかります。

問題の内容ごとに、あなたの正答率と目標値を表しています。「評価」の欄は、目標値を基準として以下の3段階で表しています。(「総合」の欄は数字による5段階評価。)

- ◎: 目標値を上回っている
- : 目標値と同程度
- ▲: 目標値を下回っている

どういった問題が自分の弱みなのか確かめましょう。

復習や今後の学習に役立ててもらうために、総合評価と学習のアドバイスを示しています。

★で始まる最初の文章…… 総合評価で、教科全体の出来かたについて、あなたへのメッセージを述べています。

★で始まる文章(原則3つ)…… 問題の内容ごとの学習のアドバイスです。よくできた問題については、あなたのがんばりをたたえ、重要事項を再度確認しています。課題のある問題については、今後の学習に役立ててもらうため、復習のポイントをあげています。

基礎/活用/教科の観点別正答率を、レーダーチャートで視覚的に示しています。

表の「総合」「基礎」「活用」の正答率に加え、文部科学省が設定している各教科の「観点」(知識、技能、思考など)についての正答率を、レーダーチャートで一つのグラフにまとめています。

あなたの値(●)が、目標値(○)より外側であれば、その項目が目標値を上回っていて、よくできたことを表します。また、○→●の間に離れているほど、あなたの値と目標値との開きが大きいことを表します。

(例)「知識・理解」と「見方/考え方」は、●が○の外側にあるため、よくできたことがわかります。「技能」は●が○の内側にあるため、目標に届かなかったことがわかります。また、よくできた「知識・理解」と「見方/考え方」との出来かたを比べると、「知識・理解」のほうが、●が○からより大きく外側に離れているため、よりよい結果だったことがわかります。

機能充実

Web評価支援システム

基本使用料無料。一部機能有料。

「指導と評価の一体化」を強力にバックアップ

東京書籍の
Web評価支援システムの
2大特長

①
分析／評価
機能

②
ソリューション
機能

「Web評価支援システム」の
分析／評価機能と
ソリューション機能の
一例を紹介します。



誤答分析に活かす①

【実際の答案を見る】

うちのクラスの生徒が
どんな作文を書いたのか
読んでみたいわ



私はAの意見に賛成です。
なぜAの意見かというところ、みんなが読んだ
いと思う本をアンケートでとり、その本を
図書室におけば、図書室に行けばあの本が読め
る。と思う、図書室に興味かよく思っています
また、その本が借し出し中の時には、図書本
真（仮）たような本を探して、推めてあげれば
良いと思います。

私もAの意見に賛成です。
なぜ賛成なのかというところ、アンケートを
あかるとし、もし自分の読んだ本が好きな本
であれば借りに行きたいからです。そのついで
に他にも読みたい本があれば借りることもか
まわないので、いそぐなことに皆さんの本を
でもらうことかでき、知ってもらえると思
います。だから、Aの意見に賛成です。

私はBの意見に賛成です。
Aの意見も良いけれど、人気がある本を増や
したら逆に、他の本を読んでもらえなくな
ってしまうと思います。だから、人気の本を中
心に放逐してあげれば、よりたくさんの人に
より多くの本を知ってもらえると思うから
私はBの意見に賛成です。

主な記述式問題や作文は、各解答パターンに当てはまる実際の答案を確認できます。
「間違えやすいポイント」をより具体的に把握し、今後の指導に活かすことができます。

誤答分析に活かす②

【記述式問題の解答類型ごとの反応率を見る】

類型閲覧機能で、記述問題の解答類型ごとの反応率を見て、誤答の原因や無解答率などを把握することができます。



大問番号7 通し番号26 の問題詳細

7 正答条件/解答類型 正答 一番多かった解答

解答類型(定義)	類型番号	正誤	反応率	答案確認
7行~9行=121字~180字で書いている。	1	○	90.0%	確認
6行で書いた場合。	2	×	5.0%	確認
上記以外の解答	9	×	5.0%	確認
無解答	0	×	0.0%	

属性

問題の内容	領域	出題のねらい	観点
作文	書くこと	指定された長さで文章を書くことができる。	話し 読 書 記 言

正答率比較

クラス平均	目標値	校内平均	全国平均
90.0%	65.0%	91.9%	67.1%

類型別反応率

〈クラス別〉・〈個人別〉 復習プリントの自動生成

②がい数の表し方

●問題文を読んで、がい数に表すことができる。

① およその数のことを、がい数という。
② 1つの数を、四捨五入して、ある位までのがい数で表すことができる。1.2, 3.4のとき、そのすぐ下の位の数字が「5」以上なら、3.4のとき

③ 四捨五入して、10の位までのがい数にしたとき、265になる数は、265から274まで

④ 四捨五入して、十の位までのがい数にしたとき、830になる整数で、いちばん小さい数はいくつですか。また、いちばん大きい数はいくつですか。

下の図で調べましょう。

ポイント▶

① 四捨五入して、十の位までのがい数にしたとき、830になる整数で、いちばん小さい数は、、いちばん大きい数は、です。

② 四捨五入して、十の位までのがい数にしたとき、830になる整数で、いちばん小さい数は、、いちばん大きい数は、です。



【Aくん用】



【Bさん用】

⑤小数のかけ算

●かけ算を使う文章題をくくることができる。

●かけ算を使う文章題をくくることができる。

文章題をとくための図をつくる。

⑥小数のわり算

●小数÷整数や整数÷整数の計算がわり、練習ができる。

⑦小数のわり算

●小数÷整数や整数÷整数の計算がわり、練習ができる。

⑧小数のわり算

●小数÷整数や整数÷整数の計算がわり、練習ができる。

⑨小数のわり算

●小数÷整数や整数÷整数の計算がわり、練習ができる。

各児童生徒には、一人ひとりに応じた個別課題を宿題として配付することができます。

弱点克服ドリルもご用意しています。

- ドリル対応教科
- 【小学校】国語、算数 【中学校】国語、数学、英語

「考察機能」分析レポートで課題抽出をサポート

指導計画やレポートなどにご利用いただける2種類の資料をご用意しました。

オプション・有料
1学年1教科
5,000円
(税別)

1

令和元年度 1学期
〇〇市教育委員会 標準学力調査
考察資料【小学校】

■調査目的

- 〇〇市の小学校教育の現状を把握し、学習指導要領に基づいた学習指導の定着状況を把握するとともに、今後の学力向上における指導の改善に資する。

■調査内容

- 調査目的に基づき、学習指導要領に定める領域について、基礎・基本および応用の各分野を調査した。

■調査対象

- 〇〇市の公立小学校4・5・6年生の児童
- 調査対象校数は、国語・算数・理科

■調査結果

【国語の調査結果】

学年	調査項目	目標値	自己評価との差	達成率	達成との差
小学校4年生	国語	74.9	67.8	6.5	1116
	算数	73.6	65.2	8.4	1119
	理科	81.4	72.6	8.9	1117
小学校5年生	国語	66.1	63.1	3.0	1118
	算数	79.4	69.6	9.8	1027
	理科	69.8	67.0	2.8	1024
小学校6年生	国語	74.7	66.1	8.6	1024
	算数	70.3	66.0	4.4	959
	理科	72.4	63.4	9.0	959
小学校7年生	国語	62.8	60.3	2.5	958
	算数	71.2	65.0	6.2	958
	理科	72.4	63.4	9.0	959

2

小5国語 「書く能力」において、評定1での定着にやや課題が残る

国語(国語) 30.0% 算数(算数) 23.2% 理科(理科) 45.4%

国語(国語) 85.0% 算数(算数) 48.0% 理科(理科) 37.0%

国語(国語) 30.0% 算数(算数) 23.2% 理科(理科) 45.4%

国語(国語) 85.0% 算数(算数) 48.0% 理科(理科) 37.0%

エクセル版

PDF版

質問紙調査①

生き生きとした学校生活を送るための総合質問



自分発見

アイ・チェック

I-CHECK

近年、「確かな学力」を身に付けさせるために、基本的な生活習慣・学習習慣の土台となる、児童生徒の「自己肯定感」を高めて学習意欲の向上を図ると共に、他者とのかわりを豊かにして「社会性」を養うことが喫緊の課題です。

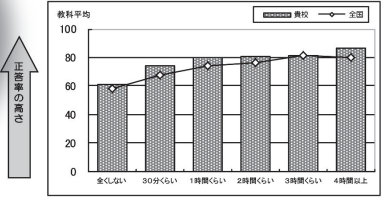
学力との関連

東京書籍の学力調査と併用していただけると、教科学力とのクロス集計が可能となります。

教科学力とのクロス集計

③質問別クロス集計 ④【学習習慣】

2) 学校のじゆぎょう以外に、平日(月～金)1日どれくらいの時間、勉強をしますか。



質問群の 카테고리について

	【第1】 category	【第2】 category	【第3】 category
I 自己認識	1. 愛されていますか	2. 自己肯定感	① 家族のささえ ② 友だちのささえ ③ 先生のささえ ④ 成功体験と自信 ⑤ 充実感と向上心 ⑥ 感動体験 ⑦ 他者からの評価
	1. ソーシャルスキル	2. 社会参画	⑧ 規範意識 ⑨ 思いを伝える力 ⑩ 問題解決力 ⑪ 社会参画
III 学級環境	1. 学校風土	2. リスク管理	⑫ 学級の規範意識 ⑬ 学級の絆 ⑭ いじめのサイン ⑮ 対人ストレス
	1. 生活習慣	2. 学習習慣・意欲	⑯ 生活習慣 ⑰ 学習意欲

学校用資料

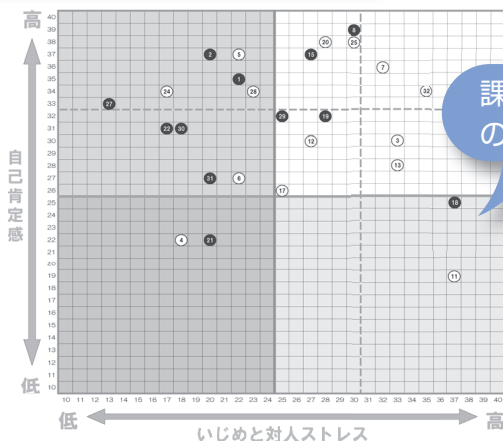
今までにない多面的な観点から、先生方が生徒指導・学級経営に必要としているデータを全て提供いたします。

全質問に児童生徒がどう回答したかを示す資料です。

◎質問別一回答結果一覧 ①

質問	①【家族・友だち・先生のささえ】										②【自信と向上心 - 自己肯定感】									
	67	42	43	68	65	37	53	54	47	48	60	61	10	1	12	39				
1. 家族のささえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
2. 友だちのささえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
3. 先生のささえ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
4. 成功体験と自信	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
5. 充実感と向上心	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
6. 感動体験	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
7. 他者からの評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
8. 規範意識	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
9. 思いを伝える力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
10. 問題解決力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
11. 社会参画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
12. 学級の規範意識	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
13. 学級の絆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
14. いじめのサイン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
15. 対人ストレス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
16. 生活習慣	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
17. 学習意欲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				

クラスにおける児童生徒の状況を示す散布図です。

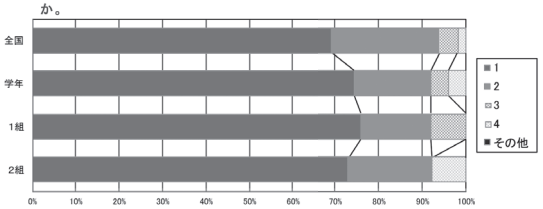


課題を抱える児童生徒の発見に有効です。

各質問についての回答構成比や肯定率をみる帳票です。

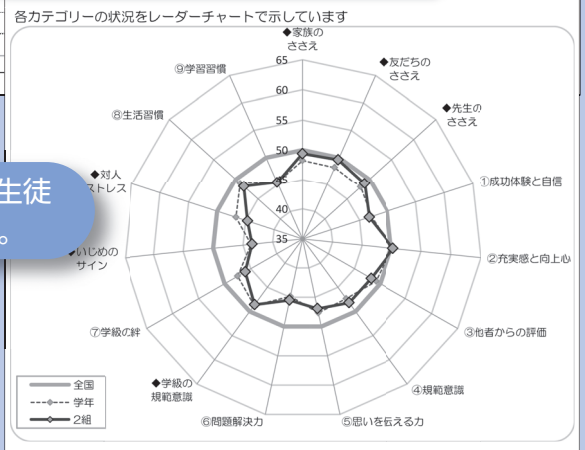
成功体験と自信 / 充実感と向上心 / 感動体験 / 他者からの評価 自己肯定感

5) 勉強、スポーツ、習い事、しゅみなどで、今がなっていることがありますか。



選択肢	1	2	3	4	その他	肯定率
全国	69.3	24.6	4.4	1.7	0.0	93.9

各カテゴリーの状況をレーダーチャートで示しています。



●同一年度内に複数回実施される学校様へ

推移チャート

複数回実施される学校様へは、結果の推移を2回目以降の結果資料に表示いたします。

紙調査…学力調査との併用が効果的!

東京書籍では、こうした教育現場の要望に応えるために、学力向上を目的とする学級経営や生徒指導の指針づくりに役立つ包括的な児童生徒質問紙調査「i-check (アイ・チェック)」を発行しています。

i-checkの工夫

- 1 「いじめのサイン」では、子どもの心に負担をかけずに学級内の事実を伝えてもらうよう、質問表現を工夫しました。
- 2 「対人ストレス」では、数値に現れづらい普通の子が抱えるストレスに照準を合わせ、非行・不登校の潜在的因子を予見できるよう工夫をしました。
- 3 「ソーシャルスキル」では、質問項目をそのままクラスの行動目標に置き換え、みんなで取り組めるよう、内容と表現を工夫しました。

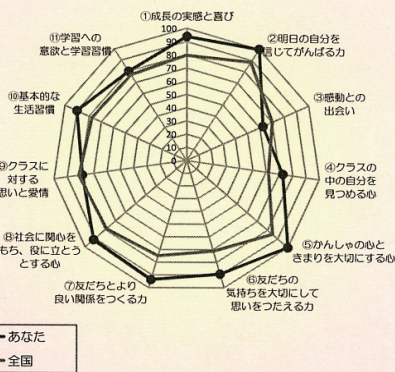
あなたの未来のための i-CHECK シート

〇〇立〇〇小学校

5年1組1番 東書太郎

あなたの i チャート

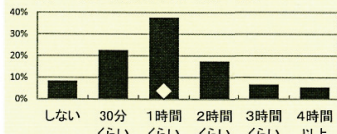
★グラフがどんどん大ききひろがるように、がんばろう!



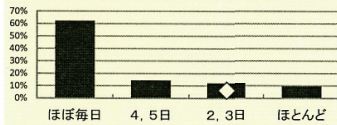
あなたの生活や学習習慣と、あなたへのメッセージ

★全国の友だちの勉強時間などを参考に、自分の生活を見直してみよう。

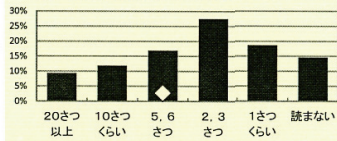
(1) 1日の勉強時間 (月～金)



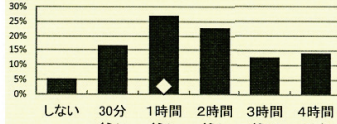
(2) 家で勉強する日数 (1週間)



(3) 1か月に読む本のさつ数 (マンガ・雑誌を除く)



(4) テレビやDVD、ゲームの時間 (月～金)



ぼろグラフ：全国の友だちのようす ◇：あなた

- (5) 朝食は毎日食べていますか。 (あなたの答え) 毎日しっかり食べている
- (6) 学校に持って行くものは、前日のうちにたしかめていますか。 かならずたしかめる
- (7) テストでまちがえた問題は、あとでやり直していますか。 だいたい
- (8) 将来の夢や目標がありますか。 はっきりした目標がある

東書太郎さんへ

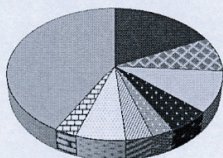
★強い心を持ったすてきなあなた
みんなと意見がちがっても、正しいと思ったことはきちんと友達に伝えること。それは、とても大切なことです。それができるなんて、すばらしい! あなたの新しい発言が、みんなの気持ちを生み出し、よりよい議論を作り出しているのです。あなたの意見はみんなの宝物です。自分の世界を切り開いていけるあなたは、これから広い社会に生きていく中で、とても心強い力を持っているですよ。

★素直にあやまれること、すてきです
「言いすぎたかも・・・」「悪かったな」そう思ったとき、「ごめんね」と、あやまることができるあなた。自分のまちがいに気づいて、それを素直に伝えることができること、それは大切なことです。まちがっていることに気づく力、勇気を持ってあやまることのできる力、あなたにはすばらしい力があります。



全国の友だちの一番のなやみことは

★同じなやみを持つ友だちもいるかな・・・



勉強のこと	17.4%
習い事やクラブのこと	8.3%
友だちとの人間関係	10.2%
好きな人のこと	5.6%
家の人とのこと	2.9%
服そうや見た目のこと	3.5%
自分の性格のこと	6.5%
他のトラブル・いじめとくれない	2.9%
とくがない	41.4%

子どもたちが、いきいきとした学校生活を過ごすために、自分自身のことだけでなく、友達やクラスとの関わりも集計して示しています。

個人票

Web評価支援システム対応

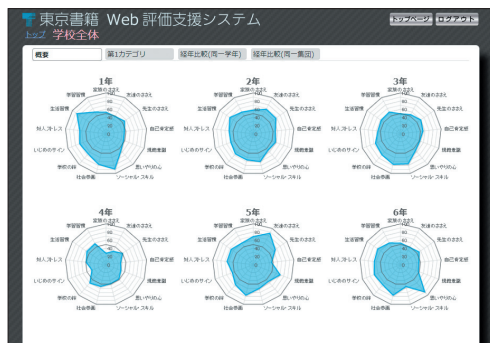
学校経営や生活指導の指針づくりに
ますますご活用いただけます。

学級経営の指針づくりに役立つ、生活習慣と学習習慣、社会性の包括的な分析をご提供します。

子どもが発する
SOSへの気づき

隠れた個性の
発見

生活・学習習慣と
学力の相関分析



※有料オプション分析レポート(考察資料)作成機能付き

【参考資料】道徳科の内容項目別 肯定率一覧

[道徳]新学習指導要領	A主として自分自身に関すること					
	善悪の判断、自律、自由と責任		正直、誠実			
質問番号	42	51	16	28	42	
質問項目	をがくすつら張てすのすもくこと分が人で正やきしすのすかといふたこととは意見がそれ	いす伸手開張てすのすもくこと分が人で正やきしすのすかといふたこととは意見がそれ	それ分が言うれいに動、なただがすのすかといふたこととは意見がそれ	あや分まの方てがいつかたとき	をがくすつら張てすのすもくこと分が人で正やきしすのすかといふたこととは意見がそれ	いす伸手開張てすのすもくこと分が人で正やきしすのすかといふたこととは意見がそれ
クラス 肯定率	69.1	9.2	67.3	7.4	59.9	
クラス-全国 肯定率	69.1	9.2	67.3	7.4	59.9	
学年 肯定率	69.1	9.2	67.3	7.4	59.9	
学年-全国 肯定率	69.1	9.2	67.3	7.4	59.9	
全国 肯定率	69.1	9.2	67.3	7.4	59.9	

[道徳科]
新学習指導要領と
i-check質問項目の
関連資料

オプション

※帳票のデザイン・仕様などは予告なく変更となる場合があります。

生活行動・学習活動調査

「基本的な学力」を支えるのは「基本的な学習習慣」であり、「基本的な学習習慣」を支えるのは「基本的な生活習慣」です。

生活行動・学習 Web評価支援システム

生活習慣・教科の学習活動

東京書籍の質問紙調査は、学力を支える基本的な学習習慣や生活習慣が身についているかを自己確認することで“自らの目標を掲げて主体的に努力する”児童生徒の育成を目指しています。

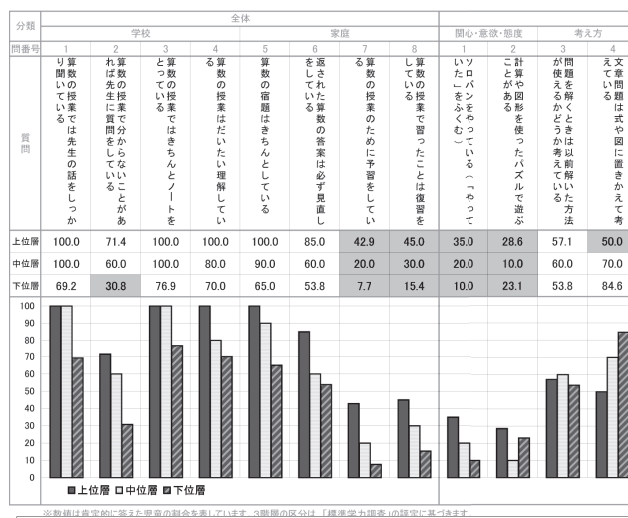
調査時間：約30分

質問数：生活行動51問

学習活動(各教科)16~18問

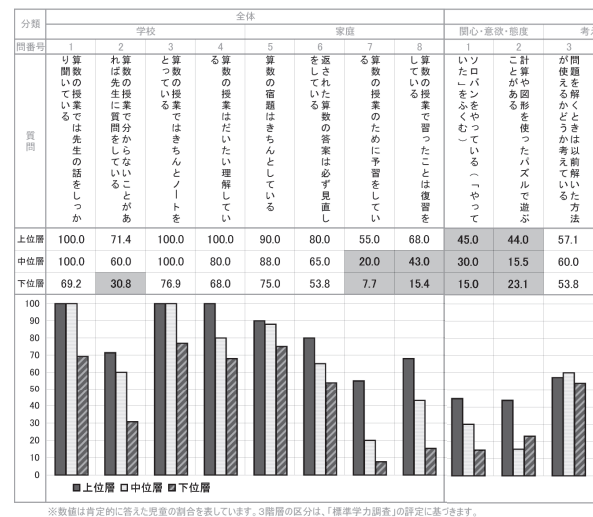
販売価格：1人あたり292円(税別)

【標準学力調査対応】 小学校5年 学年・3階層回答傾向
生活行動・学習活動調査 学習活動(算数)



※数値は肯定的に答えた児童の割合を表しています。3階層の区分は「標準学力調査」の判定に基づきます。

【標準学力調査対応】 小学校5年 クラス・3階層回答傾向
生活行動・学習活動調査 学習活動(算数)



※数値は肯定的に答えた児童の割合を表しています。3階層の区分は「標準学力調査」の判定に基づきます。 ※「学習活動」のクラス・3階層回答傾向については、学年における「学習活動」の傾向を示し、肯定率が50%以下の数値に網をかけた。 ※網のかけられた質問については、学年における「教科指導」の参考にしてください。

表

標準学力調査対応 生活行動・学習活動調査	生活行動				東書小学校 5年1組1番 東書本部 単位別			
質問	回答	クラス	全層	質問	回答	クラス	全層	
朝は、じこを決めて起きている	○	88.2	82.2	こまっている人の手助けをしている	○	61.8	66.5	
朝は、自分で起きて起きている	○	58.9	59.1	本(マンガやざっしふ(まなび)を読んでいる	○	55.9	69.5	
夜は、じこを決めて起きている	○	61.8	57.5	新聞の記事を読んでいる	○	41.2	43.1	
すいみん不足にならないようにしている	○	76.5	72.6	テレビのニュースを見ている	○	82.4	80.0	
朝食をきちんと食べている	○	94.1	95.3	勉強に役立つテレビ番組(クイズ番組など)を見ている	○	79.4	82.4	
朝食は、家の人といっしょに食べている	○	67.6	73.9	家の人から言われなくても、進んで勉強している	○	67.6	72.0	
夕食をきちんと食べている	○	97.1	98.4	賞では、勉強する場所を決めている	○	79.4	78.1	
夕食は、家の人といっしょに食べている	○	91.2	94.8	筆記用具などを用意してから、勉強している	○	91.2	91.2	
学校のきまりを守っている	○	73.5	88.8	自分で勉強の計画を立てて、勉強している	○	52.9	64.2	
学校では、先生に助けを求めている	○	91.2	90.2	勉強するときは、集中(ゆゆうちゆうしゅう)して勉強している	○	73.5	74.3	
学校で使っている、自分で用意している	○	97.1	92.4	勉強に図書館を利用している	○	20.6	24.6	
学校に掛けた行動(おむすび)は、物がないか確認(けん)している	○	73.6	77.7	勉強に辞書(じしょ)や辞書(じしょ)を利用している	○	50.8	54.7	
家の人と決めた約束(やくそく)やきまりを守っている	○	73.5	84.8					
学校のできごとを、家の人に話している	○	61.8	83.0					
家の人、「行ってきます」「おはよう」などのあいさつをしている	○	97.1	95.0					
出かけるときは、家の人に行き先を言っている	○	97.1	88.8					
自分で時間を決めて、遊んでいる	○	88.2	80.6					
自分で時間を決めて、テレビを見ている	○	29.4	44.5					
体育の授業のほかにも運動をしている	○	70.6	80.7					
家の手伝い(はたし)などしている	○	73.5	78.6					
地ぎきの行事に参加している	○	61.8	69.9					

あなたの生活行動はたいへん良好です。とても頑張っていますね。無理をしないでできることを続けたいことが大切です。「国語」の学習活動には課題があります。学習に対する取り組み方を見直しましょう。

※ 肯定的に回答した場合は「○」、否定的に回答した場合は空白、それ以外は「-」としています。クラスの数値は肯定的に回答した割合です。

教科の学習活動			
質問	回答	クラス	全層
国語の授業では、きちんとノートを取っている	○	88.2	82.2
国語の授業は、分かれている	○	58.9	59.1
国語の宿題は、きちんとしている	○	61.8	57.5
国語の宿題の量は、見直しをしている	○	76.5	72.6
国語の授業で習ったことは、練習している	○	94.1	95.3
国語の授業で習ったことは、練習している	○	67.6	73.9
国語の授業で習ったことは、練習している	○	97.1	98.4
国語の授業で習ったことは、練習している	○	91.2	94.8
国語の授業で習ったことは、練習している	○	73.5	88.8
国語の授業で習ったことは、練習している	○	91.2	90.2
国語の授業で習ったことは、練習している	○	97.1	92.4
国語の授業で習ったことは、練習している	○	73.6	77.7
国語の授業で習ったことは、練習している	○	73.5	84.8
国語の授業で習ったことは、練習している	○	61.8	83.0
国語の授業で習ったことは、練習している	○	97.1	95.0
国語の授業で習ったことは、練習している	○	97.1	88.8
国語の授業で習ったことは、練習している	○	88.2	80.6
国語の授業で習ったことは、練習している	○	29.4	44.5
国語の授業で習ったことは、練習している	○	70.6	80.7
国語の授業で習ったことは、練習している	○	73.5	78.6
国語の授業で習ったことは、練習している	○	61.8	69.9

個人票

児童生徒一人ひとりが、日々の生活や学習活動のなかで、個々の課題に応じて具体的な目標を掲げて取り組めるよう、適切にアドバイスします。

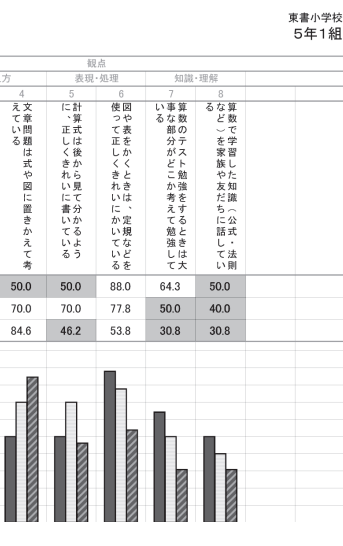
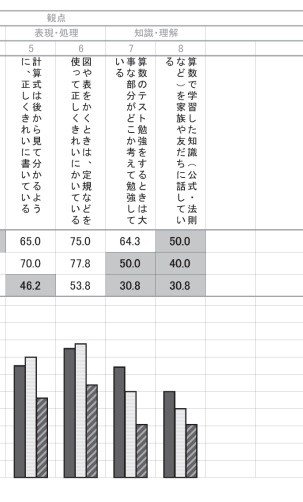
『標準学力調査』と併用することで、学力調査の結果に基づいた「3層分析」の資料をご提供することが出来ます。

学力調査との併用が効果的!

活動調査
システム対応
動について調査

学校用資料

東豊小学校
第5学年



各層の傾向と課題を把握できるだけでなく、児童生徒や保護者に対してもきめの細いより具体的な助言が可能になります。

* 自治体一括でのご採用の場合は、教育委員会用資料もご提供します。

生活・学習意識調査 【標準版】

「標準学力調査」の結果とクロス集計

地域や学校の傾向を、低予算のなかで、グラフ化してご提供します。「意識調査はしたいが1単位時間はかけられない」という場合などに有効です。(※個票はありません)

調査時間：約15分

質問数：24~35問(2~6年)

販売価格：1人あたり148円(税別)

質問紙

標準学力調査
生活・学習意識調査票

小学校5・6年生
共通

【1学期実施版】

■この調査は、みなさんの学校や家での生活や学習についてたずねるものです。
■質問内容は【1】共通【2】国語【3】社会【4】算数【5】理科からなっています。
■それぞれの質問について、あてはまるものやあなたの考えが一番近いものを選んで、その番号に○をつけてください。
■テストではありませんが、質問を注意深く読んで、できるだけ正確に答えてください。
■質問の意味や答えがわからないときは、手を上げて先生に質問してください。

あなたがここで答えたことはこの調査だけに使います。

学年	組	出席番号	1. 男	2. 女	名前
----	---	------	------	------	----

1【共通質問】以下の質問について、あてはまるものやあなたの考えが一番近いものを選んで、その番号に○をつけてください。

- (1) 学校に行くのは楽しいですか。
- 1 楽しい 2 わりと楽しい 3 あまり楽しくない
4 楽しくない 5 わからない
- (2) 勉強は好きですか。
- 1 すき 2 わりとすき 3 あまりすきではない
4 きらい 5 わからない
- (3) 勉強は大切だと思いますか。
- 1 大切だと思う 2 わりと大切だと思う 3 あまり大切だと思わない
4 大切だと思わない 5 わからない
- (4) 学校の授業は楽しいですか。
- 1 とても楽しい 2 わりと楽しい 3 あまり楽しくない
4 楽しくない 5 わからない
- (5) 学校での授業はよくわかりますか。
- 1 よくわかる 2 だいたいわかる 3 半分くらいわかる
4 すこしわかる 5 ほとんどわからない
- (6) 授業の中でわからないことがあったら、どうしますか。

(※あてはまるものを必ず選んでその番号に○をつけてください。)

- 1 授業中に先生にきく 2 授業が終わってから先生にきく
3 友だちにきく 4 家族の人にきく
5 塾や家庭教師の先生にきく 6 自分で調べる
7 そのままにしておく

-(小5, 6年P【1学期】)-

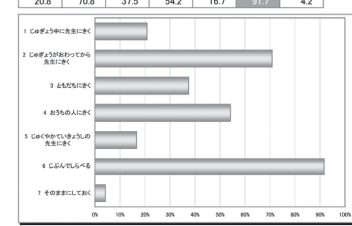
●質問はうらにもあるよ。

学校用資料

生活・学習意識調査(標準版)

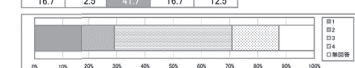
(6) じゅぎょう中に、わからないことがあったら、どうしますか。
※あてはまるものは、ぜんぶふらしましよ。○は、いくつつけても、いいです。

1	2	3	4	5	6	7
授業中に先生にきく	授業が終わってから先生にきく	友だちにきく	家族の人にきく	塾や家庭教師の先生にきく	自分で調べる	そのままにしておく
20.8	70.8	37.5	54.2	16.7	91.7	4.2



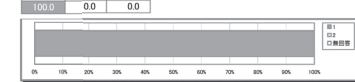
(8) やすみの日には、おうちで1日にどのくらいべんきょうしますか。

1	2	3	4	5
10分以内	15分以内	30分以内	45分以内	無回答
16.7	2.5	41.7	16.7	12.5



(9) しゅくだいは、きちんとやりますか。

1	2
はい	いいえ
100.0	0.0

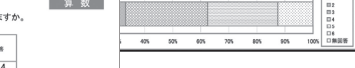


(7) あなたは、おうちで1日にどのくらいべんきょうしますか。
※月よう日から翌よう日

1	2	3	4
---	---	---	---

(10) ふだん、あきんじにおきますか。

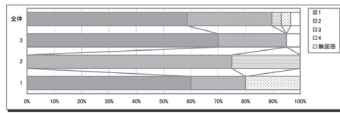
1	2	3	4	5	6	無回答
10分以内	15分以内	30分以内	45分以内	1時間以内	1時間以上	
20.2	25.0	12.5	0.0	0.0		



生活・学習意識調査(標準版)

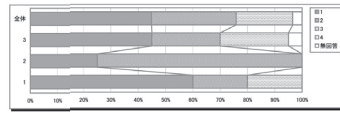
4 (25) 算数の勉強は好きですか。

1	2	3	4	5	無回答
すき	わりとすき	あまり好きではない	きらい		
全体	58.6	31.0	3.4	3.4	3.4
3	70.0	25.0	0.0	0.0	5.0
評定	2	0.0	25.0	0.0	0.0
1	20.0	0.0	20.0	0.0	



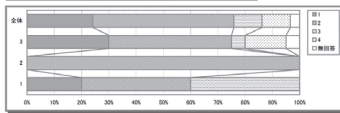
4 (27) 問題がとけたとき、ちがうとき方がほかにないか、考えてみますか。

1	2	3	4	5	無回答
考えた	検討する	あきらめる	考えない		
全体	44.8	31.0	20.7	0.0	3.4
3	45.0	25.0	25.0	0.0	5.0
評定	2	25.0	25.0	0.0	0.0
1	20.0	20.0	0.0	0.0	



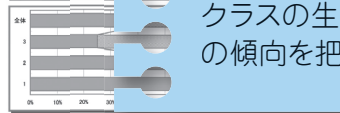
4 (28) 算数の時間に、みんなでいろいろな考え方を発表しあうことは好きですか。

1	2	3	4	5	無回答
すき	わりとすき	あまり好きではない	きらい		
全体	24.1	51.7	10.3	10.3	3.4
3	30.0	45.0	5.0	15.0	5.0
評定	2	0.0	100.0	0.0	0.0
1	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0



4 (28) 問題ができなかったとき、なぜまちがえたのか、ちゃんと調べますか。

1	2	
調べた	調べない	
全体	37.1	37.1
3	25.0	45.0
評定	2	50.0
1	20.0	20.0



個人データを集計し、学校やクラスの生活状況や学習状況の傾向を把握できる資料です。

* 自治体一括でのご採用の場合は、教育委員会用資料もご提供します。

調査問題のラインナップと概要

■教科・学年ラインナップ

	学力調査										質問紙調査		
	1 学期実施版					3 学期実施版							
	部分改訂版・全面改訂版					部分改訂版・全面改訂版					アイチェック	生活行動・学習活動調査	生活・学習意識調査
国語	社会	算・数	理科	英語	国語	社会	算・数	理科	英語				
小1						◎		◎			◎		
小2	◎		◎			◎		◎			◎		◎
小3	◎		◎			◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎
小4	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎
小5	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
小6	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
中1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
中2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
中3	◎	◎	◎	◎	◎	◎※2	◎※2	◎※2	◎※2	◎※2	◎	◎	◎
販売価格	各学年1教科：355円（税別）										382円（税別）	292円（税別）	148円（税別）

※部分改訂版と全面改訂版の2種類を発行しております。
 ※2:3学期実施版の全面改訂版は、中3の発行はありません。

★小学校英語については、P22～23をご覧ください。

■出題範囲（部分改訂版・全面改訂版共通）

1 学期版 前学年の学習内容（中1は小4～小6）
 3 学期版 当該学年11月までの学習内容

■調査実施期間（部分改訂版・全面改訂版共通）

1 学期版 4月初旬～6月末まで
 3 学期版 12月初旬～3月10日まで

■オプション

個人経年比較..... 1人あたり 48円（税別）

■全面改訂版の結果資料の発送は、1 学期実施版が5月末以降順次、3 学期実施版が1月中旬以降順次となります。

※この調査で取得した個人情報を含むパーソナルデータは、学習調査の研究・分析等において、匿名加工情報として活用させていただきます。

お願い 実施の直前に過去の問題及びフォローアップ問題で事前練習を行うと、児童・生徒の学力を正しく測定することが困難となります。児童・生徒の学力を正しく測るため、「事前練習」はお控えください。また、弊社学力調査の問題をコピーして児童・生徒に実施させるなど、調査問題を2次利用することは著作権の侵害に当たります。

調査問題の利用にあたって

- 全面改訂版は、問題冊子を回収しません。調査の公平性を保つため、1学期版の問題冊子は6月末、3学期版の問題冊子は3月10日まで児童・生徒に返却せず、校内での使用・保管をお願いいたします。
- 小学校1～2年生の採点済みの問題冊子は返却いたしません。

ご注文に際してのお願い

- 調査実施日の2週間前までにお申し込みください。
 - 調査問題・部材の納品には、ご注文をいただいてから通常5営業日ほどお時間をいただきます。
 - 年度始めに実施される自治体単位でのご注文は、納品まで2週間ほどお時間をいただきますので、早めのご注文をお願いします。
 - 各種個人別帳票には、児童生徒のプライバシーに配慮し、個人名を記載しない方法も可能です。
 - 学校のご都合で、パーソナルデータ又は学校用データを再発行する場合は、別途有料となりますのでご注意ください。
- ※詳細につきましては、ご注文の際、担当者にご相談ください。

■Web評価支援システムは、上記商品のご採用学校・教育委員会へのオプションサービスです。（詳細は専用パンフレットをご覧ください）

システム利用料金	
閲覧項目	価格
基本使用料	無料
個別復習教材（フォローアップ）※学力調査のみ提供	無料
分析レポート（考察資料）※学力調査、アイチェック	1学年1教科あたり 5,000円（税別）

※Web評価システムは、調査の申込時に併せてお申し込みください。
 ※登録のための学校IDとパスワードは、結果資料と一緒にお届けいたします。



●お申し込み・内容についてのお問い合わせ
東京書籍株式会社 教育事業本部

【東日本】〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1 Tel.03-5390-7451 Fax03-5390-7582
 【西日本】〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-4-10 大阪東書ビル Tel.06-6397-1354 Fax06-6397-1357
 ホームページ <http://www.tokyo-shoseki.co.jp> 東書Eネット <http://ten.tokyo-shoseki.co.jp>



●出荷・納品についてのお問い合わせ
(株)学習調査エデュフロント 「標準学力調査」係
 Tel.03-5390-7572



●代理店